

AQUOS PHONE EX SH-02Fについて

AQUOS PHONE EX SH-02Fはドコモから発売されたシャープ製のスマートフォンです。Googleが提供するスマートフォン向けOS「Android」を搭載しています。



SH-02Fとは



MEMO AQUOS PHONE EX SH-02Fの特徴

AQUOS PHONE EX SH-02Fは従来の携帯電話と同様に、通話やメール、写真・動画の撮影などができるほか、Googleのサービスとの強力な連携機能を備えています。また、おサイフケータイや、ワンセグの視聴にも対応しています。さらに、高速通信サービス「Xi」（クロッシィ）に対応しているため、LTEによる快適なWebブラウズが利用できます。そして、4.5インチの超高精細フルHD「IGZO」と大容量バッテリーを搭載し、明るく鮮明な表示と省電力化を両立しています。なお、本書では同端末を「SH-02F」と製品名で記載します。

SH-02Fの各部名称を覚える



電源のオン・オフと ロックの解除


電源の状態にはオン、オフ、スリープモードの3種類があります。3つのモードはすべて電源キーで切り替えが可能です。一定時間操作しないと、自動でスリープモードに移行します。



1 ロックを解除する

1 スリープモードで電源キーを押します。



2 ロック画面が表示されるので、をタッチします。



3 ロックが解除されます。再度、電源キーを押すと、スリープモードになります。



MEMO スリープモードとは

スリープモードは画面の表示を消す機能です。電源が入ったままで、すぐに操作を再開することができます。ただし、通信などを行っているため、その分バッテリーを消費してしまいます。電源を完全に切り、バッテリーをほとんど消費しなくなる電源オフ状態と使い分けましょう。

電源を切る

1 電源が入っている状態で、電源キーを長押しします。




2 メニューが表示されるので、<完全に電源を切る>をタッチします。

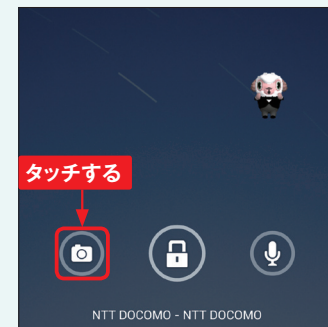


3 <OK>をタッチすると、電源がオフになります。再度、電源キーを長押しすると、電源がオンになります。



MEMO ロック画面からカメラを起動する

カメラは、ロック画面から起動することもできます。ロック画面で表示されているをタッチすると、カメラが起動します。



SH-02Fの 基本操作を覚える

SH-02Fのディスプレイはタッチパネルです。指でディスプレイをタッチすることで、いろいろな操作が行えます。また、画面下部にある3種類のナビゲーションキーも覚えておきましょう。



ナビゲーションキーの操作



戻るキー

ホームキー

メニューキー

アプリ使用履歴キー

MEMO ナビゲーションキー

SH-02Fの画面下部にある4つのキーのことを、ナビゲーションキーといいます。ナビゲーションキーは、基本的にすべてのアプリで共通する機能を提供し、<戻る><ホーム><メニュー><アプリ使用履歴>が利用できます。詳しくは、以下の表の通りです。

ナビゲーションキーとその主な機能

戻るキー	直前の画面に戻ります。表示が☑のときは、キーボードが閉じます。
ホームキー	ホーム画面に戻ります。
メニューキー	現在の画面で利用できるメニューを表示します。
アプリ使用履歴キー	履歴やミニアプリなどを表示するクイックランチャーを起動します。

タッチパネルの操作

タッチ

タッチパネルに軽く触れてすぐに指を離すことを「タッチ」といいます。



ロングタッチ

タッチパネルに長く触れた状態を保つことを「ロングタッチ」といいます。



ピンチアウト/ピンチイン

2本の指をタッチパネルに触れたまま指を開くことを「ピンチアウト」、閉じることを「ピンチイン」といいます。



スライド

タッチパネルに軽く触れたまま特定の方向へなぞることを「スライド」といいます。



フリック

タッチパネル上をすばやく指ではらうように操作することを「フリック」といいます。



ドラッグ

アイコンやバーに触れたまま特定の位置まで動かすことを「ドラッグ」といいます。

